



# 校友会だより 校友会誌

平成25年  
2013年  
第12号

昨年度は、募集定員320名をはるかに超え、500名以上の新生が入学し、全校総数1,100名以上の大所帯となった。そのうち女子生徒が20%以上を占め、今までに増して明るい、活気のある校風になっている。

新校舎建設・耐震工事も完了し、生徒にとって落ち着いた学業・クラブ活動にも大いに打ち込める環境が整った。「文武両道」を実践し、進学実績・クラブ活動の実績も年々伸び、飛躍発展を遂げている。

「コース再編成」で  
さらなる発展へ

さらに、平成25年度より従来のコースである『進学デベロップコース』と『プログレス国英・理数コース』については再編成し、『文理進学コース』として新たにスタートさせた。

新コースは、1年生において高校生としての基礎学力の充

実を図り、2年生以降は進路希望に応じて文系と理系に分かれ、応用力・受験への対応力を養う。『グローバル商大』・『デザイン美術』・『スポーツ専修』の各コースも精選されたカリキュラムで、さらなる向上をめざしている。

## 母校新校舎 (平成23年9月竣工)



### 誌面ご案内

会長・新旧学校長 あいさつ	2	平成23年度 事業報告・会計収支報告書	10	歴代の校長先生・賛助広告	14
第83期生297名 校友会会員に	3	平成22年度改選 役員一覧表	10	新聞切り抜き「桜宮高改革 柳本氏に」	14
会員寄稿文	4	校友会総会風景・懇親会風景	11	賛助広告	15
特別寄稿文 カナダ・アメリカ修学旅行	7	2012年度 クラブ実績	12	校友会活動賛助金・賛助広告のお願い	19
卒業証書授与式での「答辞」	8	体育クラブ各種大会一覧表・大学進学状況	13	役員への要請・校友会誌の原稿募集	19
卒業証書授与式での「送辞」・特別寄稿文	9	簿記検定合格者数一覧表・卒業生進路状況	14	平成24年度 賛助金・賛助広告協力者芳名	19
平成24年度 校友会総会	10	デザイン美術コース コンペ受賞一覧表	14	平成25年度 校友会総会のご案内	20

## 「校友会総会を迎えて」

校友会会長 岡田 誠一



2月23日(土)に行われた母校の第83回卒業式に来賓として招かれ、新卒生297名を校友会会員として迎え入れた。

昭和7年(1932年)に第1回卒業式が行われて以来、83回目にして総勢28,325名の会員が誕生したことになる。

校友会組織は、横軸に同期会、縦軸にクラブの同志会で形成されている。

昨年度には、五組の同期会と二組のクラブOB会の組織が会合を開催されると本部に通知があり、本部より心ばかりのお祝いをさせていただいた。横軸の和、縦軸の和を大切に、大いに交流の輪を拡げていただきたい。

今年度の校友会総会(5月19日午後2時開会予定)では、総会終了後、プラスバンド部OBのメンバーを中心にした“アチュア大阪府代表ジャズのビックバンド”によるジャズコンサートを大学のユニバーシティホール「蒼天」で行います。誘い合わせて是非出席して下さい。

近々の経済状況は、安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」期待で、円安株高が進み、春闘の結果からも伺えるように企業や消費者の購買意欲は久しぶりに上昇している。大きな躍進の波に乗り遅れないようにしたい。

母校のカリキュラムで大半の者が「経済」や「簿記会計」を学んだ我々校友会会員の力の見せ所でもある。

新しい年度も、“人の和”“組織の輪”を大いに活かした校友会活動になるよう皆さんの力を合わせて前進しましょう！

## 「退任のご挨拶」

母校前校長 大塚 信一



思い起こせば、昭和47年の4月に大阪商業大学附属高校に採用され、41年間という長き期間にわたり、「自由闊達」な教員生活を送らせていただいたことは、感謝の一言に尽きると思います。

これまでの教育活動で、「一人ひとりの教職員の教育力はわずかなものですが、寄せ合わせると大きな教育力に変化する。」ということを学ぶとともに実践してきたと自負しています。

今後、大阪商業大学高校では、教職員の一人ひとりの智慧と力と討論によって、高校生自らが家庭学習に取り組む学校や、協育(生徒・保護者・教職員・地域の協同の活動)のさらなる推進を期待しています。

また、卒業生・在校生の子弟・兄弟姉妹の受験が増加しています。ひとえに、校友会の活動が、そうさせていただいているものと思っています。

校友会からの支援をさらに賜いますとともに、校友会のますますの発展を祈念いたします。

## 「校友会総会に寄せて」

母校新校長 堀井 純



校友会総会の開催を、心よりお喜び申し上げます。

また、会員の皆様には、日頃より本校教育に多大なご協力、ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、この度の人事異動において、大塚信一校長が退職され、4月より新たに校長堀井 純・副校長小松丈倫・教頭阪口耕次の三役で始動します。よろしくお願いたします。

〈役職の名称変更が行われ、今までの「教頭」が「副校長」・「教務主任」が「教頭」になりました。〉

本校の「共学・普通科コース制」も、11年目を迎えました。最初は5コース(グローバル商大・プログレス国英・プログレス理数・スポーツ専修・デザイン表現)で発足。その後、進学デベロップコースが新設され、6コースになりました。

そして今春、進学を目標にした「プログレス国英・理数」「進学デベロップ」を発展統合し、「文理進学コース」が募集を開始し、4コースと精選されたコース制へと移行します。

これは本校にとっては、10年のくぎりを迎え、新たに歩み出そうと、教職員一同が意識を一つにして、取り組もうとする姿勢の表れです。

今、本校では共学化の定着で、校内に女子生徒の明るい声が、溢れる学校になってきています。ハード面では、新校舎の完成・本館耐震工事の終了・二足制(上履き制)の実施・生徒たちの居場所作りの一環として東側校庭の完成などが実現しました。さらに、快適で清潔な学習環境作りを進めています。

また、あいさつや笑顔溢れる学校作りは、着実に進んでいます。今年度は、学習面での取組みを強化しようと考えています。充実した授業を基本に、家庭学習の定着を図り、学習する習慣を付ける学校、学力を付ける学校へとさらなる発展を図ります。

今後も皆様のご指導ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



吉川則比古先生 記念文学碑 (母校 東側の庭園に設置)

第 83 期生 297 名 校友会会員に



平成 24 年度 第 83 期生の卒業証書授与式は、本年 2 月 23 日 (土) 晴天の良き日に、母校体育館において挙行された。

定刻前にブレザーの胸にコサージュを付けた卒業生が、学級担任の引率によって紅白の幕が張られた会場に入場。クラスごとにセンターに横一列に整列し、保護者席に向かって一礼して順々に自席に着席していく。厳粛な式の準備が粛々と進む様は見ていると非常に清々しい思いであった。

卒業生が入場が完了すると、まずは開式に先立って、司会の教務主任阪口耕次先生から来賓の方々を紹介され、式は定刻に始まった。

はじめに、小松丈倫教頭先生より学事の報告があり、それによると本年度の卒業生は、昭和 7 年 3 月、旧制大阪城東商業学校の第 1 期生から通算すると第 83 期生に当たり、昭和 24 年 3 月新制高等学校の第 1 期生から数えても第 65 期生に当たるのだとか。その間の卒業生は総数にして実に 28,325 名にも上ること。母校の偉大な歴史を感じずにはいられない。

また、平成 15 年度から普通科にコース制が採用され、共学制が発足して 8 回目の卒業証書授与式に当たり、女子生徒も今年卒業した 68 名を加えて 271 名に上った。

BGMの流れる中、各クラスの担任教諭から卒業生の氏名が読み上げられ、それに答えるように生徒が自

席で起立する。それと同時に、ビデオプロジェクターによって保護者席正面にある西側ステージ後方に卒業生の顔写真が大きく投影されるという新しい試みが非常に印象深かった。卒業生はもちろん、彼ら、彼女達の晴れの門出を祝う保護者や関係者にとっても感慨深い趣向になったのではないだろうか。

その後、体育館中央に設置された舞台上で学校長大塚信一先生から代表者への卒業証書の授与、学校長の式辞に続いて、来賓の谷岡学園理事長・大阪商業大学学長谷岡一郎先生の祝辞、PTA会長佐藤敏明氏からの励ましの言葉が贈られた。



続いて、在校生代表の生徒自治会長小林希碩君からの「送辞」、そして卒業生代表皆川倫郁さんと北田章悟君から「答辞」(送辞・答辞は、p.8 p.9に、全文を収録)と進み、最後に校歌を斉唱して式は滞りなく終了した。

卒業生の退場は、クラスごとに中央で横一列に整列し、「有り難うございました」と一礼の後、式に参列した人たちの手拍子に乗って、全員爽やかな顔をして式場を後にした。恐らく教室では、最後のホームルームで、それぞれの健闘を祈りつつ再会を誓い合ったことだろう。

素晴らしい卒業証書授与式に参列して、若い人たちのパワーを吸収し、爽やかに晴れ晴れした一日であった。

(文責 宮原 健)



◎ 卒業者数の累計

第 83 回 卒業証書授与式 平成 25 年 2 月 23 日現在

学 校 名	全 日 制			定 時 制		合 計		累 計
	商業(男)	普通(男)	普通(女)	商業(男)	商業(女)	男子	女子	
大阪城東商業学校(旧制) 昭 6 年度～昭 25 年度	2,735			1,339		4,074		4,074
城 東 高 等 学 校(新制) 昭 23 年度	16					16		4,090
大阪城東大学附属高等学校 昭 24 年度～昭 26 年度	206	84		139		429		4,519
大阪商業大学附属高等学校 昭 27 年度～平 3 年度	5,875	10,970		591	26	17,436	26	21,981
大阪商業大学高等学校 平 4 年度～平 23 年度		5,870	177			5,870	177	28,028
<b>平成 24 年度(第 83 期生)</b>		<b>229</b>	<b>68</b>			<b>229</b>	<b>68</b>	28,325
小 計	8,832	17,153	245	2,069	26	27,825	203	
合 計		29,230		2,095		28,325		

※ 大阪城東商業学校の 全日制商業科=第 1 本科, 定時制商業科=第 2 本科 と読み替える。

附属中学校は、昭和 30 年 4 月以降、生徒募集中止。

旧制商業学校・高等学校・中学校の 総計 29,496 名

大阪商業大学附属中学校	昭 22 年度～昭 31 年度	1,171
-------------	-----------------	-------

## 会員寄稿文

第十一期生 昭和十六年卒業 杉山 瀧藏 八十九歳

- ① 自我を没却して 神意に同化する。
- ② 伝統を祖述して 義務を先行す。
- ③ 人心を開発して 品性を完成す。
- ④ 天命を悟って 因果律を信ず。
- ⑤ 慈悲にして寛大なる心となり 自己に反省す。
- ⑥ 徳を尚ぶこと 学智金権より大なり
- ⑦ たえず向上して 身を終わるまで努力する。

### 「男女共学」

第21期(昭26年卒) 澤 邑 知 明

我が母校も男女共学になって久しい。先生方のお話では年々女性の入学数が増加傾向らしく、母校に対する絶大な人気がある証拠であり、全くもって頼もしい限りでOB生としてご同慶の至りである。また、すでに卒業された女生徒が校友会(同窓会)の幹事に数名入って戴けたのも、将来に向かって校友会の“華”としてこれからの活躍を大いに期待するところである。

孔子の教えか? “男女7歳にして席を同じゅうせず” 悲しいかな、昭和1桁生まれの我々はこの様に教えられ、小学校に入学した。(しかし、小学校では1クラスだけ男女組の学年もあり、そのクラスの男子生徒は周りから「男女組や・男女組や」と、指を指され嫌がらせを受けていた時代。) 勿論、当時の中等学校・工業学校・商業学校も男子校・女子校に分かれていた。

ご存知の通り西洋に比して日本いや東洋は男尊女卑の傾向が強かった。(昨今でも東南アジアの一部の国ではその傾向があるが。)

敗戦と共にGHQによって改革され男女共学と6・3・3・4制が布かれ、当時の旧制中等学校・工業学校・商業学校は新制の高等学校(昇格?)となり、当時の1～3年生は新制の中学生となった。(前にも述べたと思うが、私達は1年生は布施工業学校、2年生は大阪城東商業学校、3年生は新製の城東高等学校併設中学校、4～6年生は新制の大阪城東大学附属高等学校。同じ学校に通いながら4回も校名の変更されていた時代。)

公立学校では比較的早く[共学]に切り替えられていた様だが、私学に於いては昭和の後半にかけて新制大学の併設と校名

の変更(我が校は早くS.24年に設立)が盛んに進められていた。(最近一部では定員割れや経営不振【帝国データバンク社の調査では平成23年度私立大学の4割が赤字経営と発表】の私学も報道され出し、昨年末、田中真紀子文科大臣が乱立気味の大学新設についての発言に話題を巻き起こす。) [共学]にはそう簡単には切り替えられなかったのではないか。

素人の安易な考えだが、大学の新設には莫大なコストが掛るが、[共学]にはコスト面では比較にならないにせよイメージチェンジに加えカリキュラム面では環境や観光、保育、介護、看護など、近年多様化する選択科目の増設に伴う教員の増員や施設・設備面等増改築(例えば、調理教室・茶花等の作法教室・更衣室・シャワー室・トイレ等々)では大変なインシアルコスト、ランニングコスト等に見合う応募数が確保出来るか。それと、長い歴史のある高校については建学の精神や理念等もあり随分ながく男子校・女子校の儘であったが、平成に入り少子化の影響もあつてか徐々に[共学]に移行されてきた。一方、[共学]には女子校より男子校の方が切り替え易いように思われる。男子生徒が旧女子校に志願するより、女子生徒が旧男子校に志願する確立のほうが高い傾向もあり、また、スポーツクラブなどは女子校には野球やサッカー・ラグビー等の出来る広いグラウンド等の施設がない学校も多く、新たに広大な場所の確保も難しいのではないかと思われ、女子校からの“共学”は比較的少ないように見受けられる。

この稿を書いていたら、ふと、“女”という字が入っている漢字が気になり知っている字を書いて見た。例えば、始・如・姉妹や娘から櫻、鞍、要等々を含め一寸書き出してみると有るわ有るわ。どれだけ有るのか一寸辞書を引いてみると、なんと、平素使わない、また、全く始めて見る漢字(婁・瀛・嫗・嫗・嫗 等々)も含めて170字近く有るではないか。昔の中国人は何故これだけ“女”を多く用いたのか。それに比して“男”は“鬪”ぐらいで殆ど見当たらない。昔は男尊女卑といわれ男性社会だったので花を持たせる為のバランスからか?。漢字の世界では男は全く歯が立たない。辞書で“男”とは解字・会意に「田(畠・狩) プラス 力」で耕作や狩に力を出す。」との事。戦後に無くなったが爵位で公・侯・白・子・男爵があつたのがせめての慰みか。

昭和1桁層は「戦後、女性と靴下は強くなった。」と一時よく言われていたが、もともと「母国」「母校」「母体」「母屋」「母艦」「母音」と“母”が一般的に使われている事は、日本でも天照大神をはじめ“母”即ち“女性”が産みの親であり強く逞しいのである。

近年政界・実業界また自衛官や飛行機のパイロットをはじめ、ダンプカー・タクシー・新幹線等々の操縦・運転にボクシング・レスリング等スポーツ界の選手など女性の表社会での目覚ましい活躍ぶりに昭和1桁の我々には想像もつかなかった実力と才能を備えておられたのである。

我が校友会にも、有能なる女性をどしどし幹事に入ってもらって、将来に向かって大いに建設的な良いアイデアを出してもらい、また、今後我々も積極的に活動しやすい環境作りをして盤石な校友会を益々盛り上げて戴くよう切に願う者である。

## 「卒業後 60 年！ 同期会の開催」

昭和 28 年 3 月卒業 (第 23 期)

世話人代表 岡田 誠一

### 商大高校 昭和 28 年 3 月卒 同期会のお知らせ

定時制高校から彗星のごとく舞い降りてきた上原洋允君は、母校をトップクラスで卒業、関西大学法学部卒業後いち早く司法試験に合格、弁護士となり、大阪弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長、関西大学校友会会長、同理事長を勤め上げた我ら同期の輝く星です。

この秋から本来の弁護士活動に戻り、我々の校友会顧問として、アドバイスも期待するところです。

上原洋允弁護士を囲んで、お互い 80 歳に手が届く好々爺の顔合わせを、卒業後 60 年を機に企画しました。命のある間に(?) 青春を想起し、大いに語り合しましょう!

なお、安田敏雄先生は、88 歳の超ご高齢ですが、体調次第ではご出席いただける予定です。

追伸 別紙の通り、住所録不備のため案内が届いていない仲間がおられます。連絡のつく方は、誘い合わせてご出席下さい。

記

日時 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 午後 6 : 00 ~

場所 新阪急ホテル

世話役 商大高校校友会 会長 岡田 誠一

〃 相談役 玉置 修三

〃 監査 矢森 武昭

〃 幹事 宮野 友義

〃 幹事 西野 泰司

前掲の案内状を住所判明の全同期生 39 名に発送、15 名の出席者を得て開催した。

法曹界、大学経営のトップに立って活躍した同期の上原洋允君を囲んで、その生き様を語ってもらった。

卒業以来 60 年…お互い歳はとり過ぎるほどだが、出席できた 15 名は元気ハツラツ(?) 一気に 60 年前を思い出し、時の過ぎるのを忘れて大いに語り合った。

校友会本部から宮原副会長、田中事務局長にも出席いただき、母校と校友会の近況もお話いただいた。

生きている間(?) にまた会う機会を多く作ってほしいとの要望もあり、校友会総会等々の出席も期待して、今回は古巣の小阪近辺で開くことを期して散会した。



大阪商大附属高校 第 23 期 (昭和 28 年卒業) 同期会 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 於 大阪 新阪急ホテル

(同期生全 119 名 うち住所判明 39 名, うち物故者 28 名)

## 「若き青春時代の兄弟」

第 28 期 (昭 33 年卒) 宮田 悠紀雄

平成 24 年 6 月 23 日 (土) 17 時集合。梅雨どきには考えられない台風 4 号が去り、ほっとして会場に集まった幹事 3 名、準備万端参加者の到着を待つ。今年も昨年に引き続き会場は、上本町のハイハイタウン 3 F 老舗の「杯杯天山閣」で計画しましたが、当日は私達の隣の部屋で偶然にも大阪商業大学高等学校教職員 OB 会が開催されているということです。そのため校旗を始め、校友会資料や補助金を校友会の田中事務局長がわざわざ持参して下さいました。毎回お忙しい中をご配慮戴き深く感謝致しております。本当に有り難うございます。

年齢的にもサンデー毎日の生活者も増えて来たのか開催時刻には、ほぼ全員が出席される。開会の言葉に始まり校歌斉唱～恩賜、同窓生(この一年の間に普通科の方がご逝去されました)、そして今年は竜巻や水害による被災者を含めた物故者への黙祷～校友会近況報告～大阪商業大学高等学校校友会への参加をお願いする。その後プログラムの進行に基づき中村郁一兄の乾杯の音頭で懇親会が始まる。

宴もたけなわに一時をかりて今後の開催に当たり、これで皆さんが満足しておられるのか出席者のご意見をお伺いすることにする。①開催時期は従来どおりでよいのか②開催時間についてはどうか③開催曜日についてはどうか④今後についての意見、等々について色々論議をして戴く、結果としては現状ではよいのではないかと言うことでしたが開催時間については一部見直しをと言うことになりました。

理由としてはまだまだお元気な仲間には今なお現役で働いておられるので 17 時では少し早いのでせめて 18 時開催にすれば参加しやすいのではないかと、「途中からの出席なら次回に」と言うことで欠席してしまうのではないかと?

そこで来年度の開催時間は 1 時間遅らせることに致します。和やかな歓談は際限も無く続くようではありますが予約時間にも制限があり、記念撮影を行い、ご多忙なお仕事の中を駆けつけて下さった八尾兄の発声でお開きとする。

尚、平成 25 年も 6 月で計画いたします。各自のスケジュール調整を御配慮願います。 幹事一同



## 「第29期生『古希』祝いの第12回同窓会」

第29期(昭34年卒) 湯谷 宋吾

第12回同窓会を昨年、平成24年6月16日(日)上本町の中国料亭「杯杯 天山閣」で「古希」の祝いを兼ねて開催致しました。

恩師 湯原俊雄先生(E組担任、元母校校長 昭和54年4月1日～昭和61年3月31日)にご出席を賜りお元気なお姿を拝見させて頂き全員感謝致しました。



湯原先生(写真)も昨年で「米寿」88歳とお成りになりましたが、ますますいつまでもお元気で次回同窓会にも必ず出席賜ようお願い致しました。

我々も「古希」を想い、昔話に花が咲き、楽しいひとときを過ごさせて頂きましたが、残念なのは出席者がだんだん少なくなり、今回は20名と今までの最低と成りましたが、物故者も36名、出欠の返信はがき45通中体調不良・病院入院中又は通院中・リハビリ中が24名もおられた。返信メッセージを頂いた方は何回か同窓会に出席して頂いた方々のため残念です。改めて「健康第一」を痛感致しました。

「古希」を過ぎても自営業で「会社経営」をされ頑張っておられる方、サラリーマンで定年退職され「年金生活」をされておられる方も多いと思いますが、それからの第二の人生は「健康でたのしく、くよくよせず、感謝と笑顔で、他人を思いやる気持ちを持って、一日一日が人生です。ただ前進のみです。又、今後の人生の中で、今まで色々お世話に成った方々に自分の許される範囲内での恩返しを実行出来る人生にしようではありませんかと話し合いました。

なお、私から、母校の現状報告(平成23年9月に4階建ての新校舎の竣工、400人収容出来る立派な多目的ホールの完成、校舎内にエレベーターの設置、又男女共学校と成り昨年ちょうど10年目、生徒数も男子891名、女子282名で総数1173名と大阪府下の私学でも1・2のマンモス校と成っており女子生徒は24%、4名に1名おられます。我々の時代では考えられない状況です。)又、校友会の活動についても報告し必ず出席する様お願い致しました。



第12回 第29期生会同窓会 平成24年6月16日(土) 於 上本町 中国料亭「杯杯 天山閣」

楽しい時間は、アツという間に3時間が過ぎ、同窓会も最高潮に盛り上がり次回開催を70歳(古希)を過ぎたので毎年実施してほしいと言う声(意見)もありましたが、全体の同窓会は通信費や諸経費等の関係もあり参加者も固定気味ですので、今後は、「卒業〇〇周年記念や賀寿(長寿の祝い 喜寿・傘寿など)の節目で開催することで賛同を得ました。

我々第29期生は、全体の同窓会の世話人会通称「イレブン会」(我々は、新制高等学校の第11期生にあたることから命名。昭和51年11月11日に第1回目を開催し、何の利害関係も持たない同志の付き合いは実に楽しい会です。)が別にあり、毎年11月に1泊2日の旅行を兼ねて「いい恩師との出合」「いい友との出合」をモットーに「いい集い」を行っており、昨年も第36回目に伊勢市国崎の網元旅館で「海女小屋」での備長炭で焼く魚介類に舌堤を打ちながら「いい集い」を実施致しました。毎年同窓会を実施してほしいと言う諸君も出席し、「イレブン会」に入会していただきました。



第36回 イレブン会 平成24年11月8日(木)～9日(金) 於 伊勢市国崎 網元旅館「丸仙」

最後に参加者全員の今後益々の「ご健康とご繁栄」そして「我々の友情」がいつまでも続きますことと、次回(第13回)再会を約束し全員で「校歌・学生歌」を斉唱し御開きと致しました。

## 「卒業後、47年目の同窓会」

第36期(昭41年3月卒) 中川 光夫

大阪商業大学附属高等学校の第36期生同窓会を、6月30日「おおさかマイドーム」にて行いました。出席者は25名で、恩師でおられます東田先生と津田先生にも出席していただきました。(合計27名)

卒業してはや47年、私たちが65歳になり年金をもらえる年となり、そこで一つの区切りで同窓会を開催しました。

卒業後、初めてという方もいらっしゃいましたが、たいへん楽しい一日を過ごすことが出来ました。



特別寄稿文

「カナダ・アメリカ修学旅行」

母校 第 2 学年主任 佐藤 大介

平成 24 年度第 2 学年の修学旅行訪問先は、カナダのバンクーバーとアメリカのシアトルでした。修学旅行先としては 2 年ぶりとなります。

準備段階では、燃油サーチャージの高騰による修学旅行代金の追加徴収や予定していた飛行機の欠航による行程の変更など様々なことがありましたが、無事に出発の日を迎えました。

1 班は、伊丹空港に集合して、飛行機に乗り羽田空港へ。そしてバスに乗って成田空港へ移動。そしてついに、デルタ航空の飛行機に乗りシアトルに旅立ちました。

飛行機の中で、まずは生徒たちはキャビンアテンダントとドリンクの注文のやり取り。希望の飲み物をうまく言えた生徒や四苦八苦している生徒も見られました。1 回目の機内食でも、「チキン or ビーフ？」と聞かれ、緊張しながら答えていました。

約 10 時間のフライトを経て、シアトル空港に到着しました。長時間の移動で生徒はやはりお疲れの様子でした。そして、緊張の入国審査。ほとんどの生徒が初めての体験でしたが、全員がすんなり入国できました。バスに乗りし、次はアメリカ・カナダとの国境越えです。日本にいれば絶対に経験できない陸路での国境越え。またまた緊張のカナダへの入国審査です。係員の方と二言三言のやり取りをした生徒も見られ、少し海外の雰囲気にも慣れてきた感じがしました。バンクーバーオリンピックの聖火台やチャイナ・タウンを見学した後、スーパーマーケットで買い物をしました。ジュースやお菓子を買い揃え、ホテルへチェックインしました。

2 日目は、今回の修学旅行のメインプログラムである学校交流会。現地の公立学校にお邪魔しました。体育館に入場した際には割れんばかりの大拍手！この時点で圧倒されましたが、生徒たちは笑顔も見られました。国歌斉唱などのウェルカムセレモニーの後は、バディといって、生徒一人に担当の生徒が一人ついてくれました。そして、そのバディと一緒に授業に参加しました。教室では、緊張してなかなか話せない生徒や、すでにたくさんコミュニケーションをとっている生徒も見られました。ランチのピザをみんなで食べて、文化交流会が始まりました。

今回、私たちが用意していったものは、「折り鶴」でした。バディに折り紙で鶴の折り方を教えてあげて、最後に千羽鶴を作ってプレゼントしようという企画でした。約 1 時間という短い時間でしたが、本校生徒もバディも頑張って 600 近い鶴が作られました。糸に通してプレゼントした際には「Ohー！」という感嘆の声が聞こえました。全員で記念写真を撮り、名残惜しい雰囲気です学校を出発しました。生徒たちには大変貴重な経験になったと思います。

3 日目は、これもメインプログラムである班別自主研修。グループに分かれ、バンクーバーの街を散策し、お昼御飯も生徒たちだけで食べるという研修プログラムです。ブリティッシュ・コロンビア大学という学生数 4 万人という巨大な大学をスタート地点とし、班別自主研修がスタートしました。この日は残念ながら雨模様。それでも生徒たちは、元気にバンクーバーの街を歩いていました。ゴール地点のダウンタウンの「OK ギフトショップ」には迷いながらも続々と生徒が戻ってきました。「お昼はレストランで食べた」「道に迷った」「現地の人に聞いたけど道を知らなかった」など、様々な声が生徒から聞かれました。そしてこの日の夜のご飯は日本食レストランへ。生徒たちは久しぶりに見る白いご飯にほっとした様子でした。

4 日目は、バスに乗り再びアメリカへ移動です。緊張の入国審査を経て無事アメリカへ再入国を果たしました。パイクマーケットという大きな市場で買い物をするグループと、大リーグシアトルマリナーズの本拠地セーフコフィールドを見学するグループに分かれ行動しました。パイクマーケットでは、スターバックス 1 号店やおしゃれな雑貨屋さんで英語を駆使して買

物をする生徒がたくさん見られました。セーフコフィールドでは、ベンチやプレスルーム、選手ロッカーにも入らせてもらえ、本場の雰囲気を十分堪能したようです。イチロー選手が使っていたロッカーに頼ずりする生徒もいたようです。

5 日目は、シアトル空港から帰国の日です。充実した疲労感と名残惜しさに満たされ、生徒たちは帰り支度をしていました。そして、約 1 1 時間のフライトを経て関西国際空港に到着。教員・生徒一同、心から安堵しました。到着ロビーには多くの生徒の保護者がお迎えに来られていました。生徒たちは、少し照れた様子を見せながらもどこか自信をつけたような表情で家路につきました。

今回の修学旅行は、日本には体験できない国境越えや現地の学校との交流会で様々な経験をしてほしいという趣旨のもと計画が進みました。出発前の結団式では、「一生の思い出に残る修学旅行にしてほしい」と生徒たちに向かって話をしましたが、思い出に残る修学旅行になったことを切に祈るばかりです。今回の旅行の中での経験が、生徒たちの将来のどこかのタイミングで生きてほしいと強く思っています。今回、御協力いただきました O B の方々、添乗員・看護師の方々に深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。



バディとの折り鶴



学校交流会でのラインダンス



パイクマーケット



セーフコフィールドのベンチで

## 卒業証書授与式での「答辞」

### 答辞 1

3 年 8 組 皆川 倫郁

本日は私たちのために、このような盛大な卒業式を開いていただきまして、ありがとうございます。また先程は校長先生をはじめ、来賓のみなさん、在校生のみなさんから、あたたかいお言葉を頂き、胸が熱くなる思いがいたします。ありがとうございます。

こうして、先生方の顔を見ていると、私たちがこの学校で3年間を過ごしてきたいろんな出来事が次々に頭の中によみがえってきます。

満開の桜のもと、喜びと希望を胸に迎えた入学式。そして、その浮かれた私たちに高校生という自覚を持たせた中間テスト。いろんな学校から集まった私たちが「仲間」にさせた球技大会。

校外学習、体育祭、文化祭、修学旅行。自分自身に照らして言えば、どんな小さなことでも受け止めてくれる、かけがえのない友を得ました。そして、恋もしました。放課後に遅くまで学校に残り検定の勉強をしたり、部活をしている友を応援しに行ったり、何気なく過ごした日々を懐かしく思います。

思えば、この3年間はあっという間でした。検定の際は親身になってご指導くださったたり、私事ではありますが、相談をした時は、私たちの立場になりアドバイスをくださいました。厳しい時は、炎のように恐ろしく、優しい時はこの上ない愛情を持って声をかけてくださった、そんな先生方に私たちは初めて出会いました、「最後は自分で決める。」と、おっしゃった先生の言葉は、迷った時にいつも私の背中を押してくれる言葉です。

そして今日、私たちはこの学校を卒業します。この先、私たちの前に広がっていく世界を見て、ひとりで立ち向かっていなくてはならないという不安に震えるような思いがする一方で、期待に胸が膨らみ、わくわくするような思いも致します。一人一人の不安は、友と手を取り合うことで、勇気と力に変えて、3年前と同じように胸を張ってこの門から旅立つことこそが、私たちの卒業最後の使命だと思えるようになりました。

どんな困難が私たちの前に立ちはだかかったとしても、勇気を持って立ち向かうための剣と楯を、この3年間で得たような気がしています。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、諸先生方、そしてお父さん、お母さん、本当にお世話になりました。私たちは、皆さんの支えがあったからこそ、ここまで育つことができました。私たちは、必ず皆さんから教えて頂いた「心」どうかあたたかく見守ってください。そして、時には変わらぬご指導をお願いします。

卒業生を代表して、ここでもう一度心から感謝の言葉を申し上げ、答辞とさせていただきます。



### 平成 24 年度 第 3 学年 担任の先生 (写真・敬称略)

- 後列 小田 明広(9組) 左古 正(7組) 天野 隆夫(4組)  
 中井 芳典(5組) 久語 民雄(6組)
- 前列 豊島 裕子(8組) 巽 友宏(10組副主任)  
 五十川精三(1組主任) 山崎 祐子(3組) 倉田 実明(2組)

### 答辞 2

3 年 6 組 北田 章悟

まだ寒さ残る 2 月、多数の方々のご臨席を賜り、このような盛大な卒業式を開いて下さったことに、卒業生を代表して心から感謝申し上げます。

私たち 297 名は、3 年前溢れんばかりの期待に胸を膨らませてこの大阪商業大学高等学校に入学しました。入学当初は何から何まで初めてで、とにかく新鮮な驚きの連続でした。そして中学校と比べてずっとレベルの高いクラブ活動や、活気溢れる文化祭・体育祭。この学校で過ごしたこの3年間は、私たちが生きてきた 18 年間の中で最も素晴らしい時間となりました。

文化祭では、各クラスとも競い合うように準備に没頭しました。より良いものにするために話し合い、本気でぶつかり合うこともありました。しかしそういう葛藤の中で、一人一人の個性が混じり合いながら、クラスという色彩が表現されてゆくようでした。クラス一丸となり模擬店などの最高の形へ作り上げてゆくその楽しさ、協力しあいつつの企画をやり遂げる喜びを知りました。

私はこの3年間でとても大事な仲間を手に入れました。もうこの仲間たちとこの学校で、笑ったり泣いたり怒ったりできなくなると前に進もうとする足が重くなります。いつまでもここで笑っていたい、そう思ってしまう。しかし今日この場に立ってそんな思いも払拭されました。私たちは新たな世界へ踏み出します。今まで見守ってくれた仲間達、先生方そして両親には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

高校生活の中で勉強だけでなく他の分野でも成長できたのはこの学校があったからです。この学校の先生方は、私たちが困ったときや悩んでいる時一緒に悩んでくれる的確なアドバイスをくださり、自分の手で解決することができました。他にも私たちが間違った方向に進みそうになった時は心を鬼にして叱ってください私達は確実に成長することができました。

誰かに恋をし、友のために走り回り、放課後の教室で駄弁ったりした思い出は一生忘れません。いく千の学びの舎の中で私たちが巡り合ったこの奇跡を胸に秘め、今日私たちはこの学校から巣立っていきます。



平成 25 年 2 月 23 日 於 卒業証書授与式々場

### 卒業証書授与式での「送辞」

生徒自治会会長 小林 希碩

本日この卒業式で在校生を代表して送辞を述べさせて頂き、卒業生の皆様の新たな第一歩を見届けさせて頂けることを心からうれしく思っております。

ここ思い出の大阪商業大学高校の校庭を吹き抜ける未来へといざなう春風。嬉しさと淋しさを暖かく包み込むように体育館にふりそそぐ柔かな陽射し。春の気配と共に新たな旅立ちを迎えられた卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

三年前の春、これから始まる高校生活に大きな期待と希望、そして一抹の不安を胸に抱きながらご入学された時のことが、ついこの間のように感じられているのではないのでしょうか。今、三年間の商大高校時代を終え、光あふれる次のステップへと踏み出されるのですね。我々在校生一同心よりお慶び申し上げます。この場で目をつむるとあの日の自分の姿が蘇ってくることでしょう。

まず宿泊オリエンテーションに始まり、校内大会、体育祭、文化祭、修学旅行、教室での賑やかな日々やクラブ活動など楽しかった思い出、良い思い出、腹が立つ思い出、悔しい思い出、元カノ、元カレと過ごした甘く切ない日々。人それぞれ色々なことが思い出されるのではないのでしょうか。

私達在校生も同じです。思い出の中には常に先輩方の存在があります。慣れない高校生活に戸惑う私達を大きな心であたたく見守って下さいました。今はただただ感謝の気持ちで一杯です。先輩達に接して下さる姿から学びとったことはこれからも大切にしていきたいと思えます。思い出の中には常に先輩方の存在があります。慣れない高校生活に戸惑う私達をおおらかな心であたたく見守って下さいました。今はただただ感謝の気持ちで一杯です。先輩達の一生懸命で優しく、後輩達に接して下さる姿から学びとったことはこれからも大切にしていきたいと思えます。

今日、ご卒業される先輩方の進まれる道はそれぞれ違います。時には何かにつまずいた時、岐路に立ち道に迷った時、そして胸が痛くなった時、一度でも二度でもいえ何度でも立ち止まり、空を見上げて下さい。そこに見えるのは青く澄んだ空ではなく、白く浮かんだ雲でもありません。そこには商大高校で三年間一緒に過ごされた先生方であり、クラブの仲間、そして後輩たち、そして教室での仲間の顔がきくと見えてくるはずで。僕はそう信じております。

卒業とは別れとかさよならとかそういうイメージをお持ちではないのでしょうか。しかし、こう考えてみてはいかがでしょうか。

今日の卒業、それは自分がこの三年間で色々な人から頂いた唯一次への未来を開けることができる扉の鍵なのだ。卒業生の皆様、さあ今その鍵で未来の扉を開けて進んで行って下さい。

ここ大阪商業大学高校はいつでもどんな時でもウエルカムです。お元気で又お会いしましょう。

### 特別寄稿文

#### 「海外の試合を経験して」

母校 ゴルフ部 第1学年 岡山 絵里

私は、2012年の6月・7月・11月に3度の海外試合を経験しました。6月のジョージア州で行われた「ロレックストーナメント オブ チャンプイオンズ」では26位タイ。7月のカリフォルニア州で行われた「キャロウェイ世界ジュニア選手権」では11位タイ。11月のフロリダ州で行われた「ポロジュニア クラシック」では、ベスト8に入る事が出来ました。

私は、ずっと海外の試合に出場してみたかったので、出場権を獲得した時は、本当に嬉しかったです。そして出場するからには必ず自分のベストを尽くして良い結果にしよう、という気持ちで試合にのぞきました。

海外のゴルフ場に到着し、驚いた事はたくさんありました。ショット練習がほとんどですが、海外では、芝から打つのが当たり前で、パター、アプローチ練習場も大きく、ゴルフ場自体の規模もすごく大きく驚きました。ゴルフコースもすごく美しく感動しました。

試合会場には、重苦しい雰囲気は全くなく、みんな陽気でした。初対面の私にも笑顔であいさつをしてくれて、英語を話せない私には、わかりやすいように工夫して話してくれたり、とても優しく接してくれました。

海外試合を経験し、世界を舞台に活躍するプロゴルファーになるという思いは、すごく強くなりました。そして、自分の足りない部分や海外で通用する部分も見つける事が出来ました。まだまだ足りない部分がたくさんあります。なので自分のレベルアップに向けて頑張ります。

なにより私を応援協力してくれる家族、支えてくれる多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、自分の夢の実現に向け、日々努力していきたいと思えます。

これからも応援よろしくお願ひします。

#### 学園教職員へのメッセージ

仲間同士で力を伸ばしていき、皆さんに感謝しつつ、クラブ活動で学校を盛り上げていきたいと思っています！ぜひ応援してください！

#### 取材メモ

取材に行くと、そこには小さくて可愛いらしい女子高生が2人。この小さな体でベストスコア65、68...! 未来のプロゴルファー誕生に、大きく期待が膨らみ、楽しい取材でした。



仲間同士で力を伸ばしていき、皆さんに感謝しつつ、クラブ活動で学校を盛り上げていきたいと思っています！ぜひ応援してください！



### 大商大高校【ゴルフ部】

### モットー 笑顔

谷岡学園各設置校の数あるクラブの中でも、ひっそりなしに活躍のニュースが入ってくる、大商大高校ゴルフ部。ゴルフ人口の多い、学園教職員の皆さんにも、ぜひ、その活躍に注目してもらいたい。松田選手は海外遠征メンバーとしてマレーシア大会に出場。岡山選手にいたっては、関西高校ジュニア選手権競技で個人優勝し、数々の世界大会に出場するほか、KGU(関西ゴルフ連盟)指定強化選手第一期生メンバーに選出されるなど、圧倒的な強さをみせている。また、団体戦でも関西大会で女子が優勝し、大阪府高等学校私立総合体育大会では、初の男女団体Aベック優勝を果たすなど、大注目のクラブだ。次の目標は、全国での団体優勝！団体戦は個人とは違って、自分の一打が全員の一打となるので、すごく緊張しますが、一緒にプレーしている感じがして楽しいです」と、イキイキとした表情で夢を語ってくれた2人。大商大高校ゴルフ部からプロゴルファーが誕生するのも夢ではない！

高校のゴルフで、完全燃焼しますっ!



女子キャプテン 松田 なつきさん (2年 ベストスコア68) 左  
岡山絵里さん (1年 ベストスコア65) 右

## 平成 24 年度 校友会総会

## 平成 23 年度 校友会会計収支報告書

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

平成 23 年 5 月 19 日(土)平成 24 年度校友会総会を  
母校「大会議室」に於いて開催した。

会長よりの挨拶に引き続いて母校の校長先生より  
お祝いの言葉を頂戴して総会が始まった。

総会の詳細は割愛するが、以下に平成 23 年度事業  
報告と会計収支決算報告書・平成 22 年度に改選され  
た役員一覧表を掲載する。

収入の部		支出の部	
項目	決算額	項目	決算額
前年度繰越金	6,982,852	総会費	29,710
会費	1,745,000	懇親会費用	225,000
懇親会会費	150,000	役員会費	108,950
校友会活動賛助金	391,000	通信費	902,331
賛助広告料	328,000	印刷費	141,120
雑収入	2,620	交通費	0
		消耗品費	88,452
		雑費	0
		広報宣伝費	472,370
		諸集会費	30,000
		慶弔費	96,000
		育英奨学費	0
		クラブ活動補助	305,000
		学園祭補助	235,725
		予備費	189,682
収入の部合計	9,599,472	支出の部合計	2,999,458
単年度収入合計	2,616,620	単年度支出合計	2,999,458

### 平成 23 年度 事業報告

23. 4. 6(水) 母校第 84 回入学式に参列  
 4. 6(水) 第 1 回本部役員会 於 母校 小会議室  
 5. 7(土) 第 1 回幹事会 於 母校 大会議室  
 5. 21(土) 平成 23 年度 総会・演奏家・懇親会  
     第 1 部 総会 於 大阪商大「蒼天」  
     第 2 部 演奏会 於 大阪商大「蒼天」  
     第 3 部 懇親会 於 大学「S-trase」  
 5. 31(火) 母校第 83 回体育祭に参列  
 10. 2(日) 母校第 52 回文化祭  
 11. 26(土) 第 2 回本部役員会 於 母校 選択第 2 教室  
 24. 2. 18(土) 母校第 82 回卒業証書授与式に参列  
 2. 18(土) 第 3 回本部役員会 於 母校 小会議室  
 3. 10(土) 第 2 回幹事会 於 母校 大会議室

収入総額 ¥9,599,472 - 支出総額 ¥2,999,458 = 次期繰越 ¥6,600,014

平成 23 年度の収支決算を監査の結果、財産状態 監査 矢森武昭  
 ならびに運営状況を適正に表示しています。 湯谷宋吾

平成 24 年 5 月 8 日

(印省略)

## 平成 22 年度改選 役員一覧表

(敬称略)

顧問 湯原 俊雄 (元校長 昭 54.4～昭 61.3) 尼子 東吉 (前校長 平 16.4～平 20.3)  
 柴田 巖 (元校長 昭 61.4～平 4.3) 23(S28) 上原 洋允 (元大阪弁護士会会長)  
 久間田 博幸 (元校長 平 4.4～平 9.3) 12(S17) 安田 敏雄 (元日本弁理士会副会長)  
 厚母 眞一 (元校長 平 12.4～平 16.3) 大塚 信一 (現校長 平 20.4～ )

役職	期(年)	氏名	期(年)	氏名	期(年)	氏名	期(年)	氏名
相談役	19(S24)	城野 榮治	21(S26)	青山 兼光	21(S26)	澤邑 知明	23(S28)	玉置 修三
会長	23(S28)	岡田 誠一						
副会長	29(S34)	森田 賢二	29(S34)	宮原 健	31(S36)	大橋 貞弘	36(S41)	森田 宗弘
	38(S43)	藤原 昇	47(S52)	徳重 悟	48(S53)	五十川 精三	62(H 4)	松尾 成彦
事務局長	38(S43)	田中 修						
書記	60(H 2)	坂口 洋平	74(H16)	松田 周				
会計	28(S33)	赤部 功	63(H 5)	田坂 隆司				
監査	23(S28)	矢森 武昭	29(S34)	湯谷 宋吾				
常任幹事	20(S25)	大村 計治	22(S27)	沖田 義彦	24(S29)	安藤 修	26(S31)	河野 圭二
	26(S31)	木下 正幸	26(S31)	藤川 良純	28(S33)	宮田 悠紀雄	28(S33)	澤井 駒一
	29(S34)	坂本 保彦	31(S36)	石河 鴻一	32(S37)	井野 早雄	34(S39)	仲野 明
	33(S38)	岡本 勝彦	33(S38)	鈴木 哲士	37(S42)	矢津 武志	38(S43)	真杉 信生
	39(S44)	砂金 光夫	42(S47)	山口 弘	43(S48)	佐藤 敏明	49(S54)	中井 司
	56(S61)	酒井 淳	75(H17)	森安 義次	75(H17)	中村 隆都		
幹事	9(S15)	梅野 迪	19(S24)	島田 勇一	19(S24)	田中 清	26(S31)	山下 正
	27(S32)	清水 英五郎	31(S36)	高橋 隆男	31(S36)	堀口 順延	35(S40)	正井 康久
	35(S40)	石田 修	37(S42)	杉本 裕己	41(S46)	生駒 幸一	47(S52)	田口 富雄
	49(S54)	山岡 眞大	53(S58)	清水 尚義	61(H 3)	植田 恭啓	66(H 8)	大橋 健弘
	76(H18)	大西 潤哉	77(H19)	山岡 大樹	79(H21)	小島 アヤ	79(H21)	高橋 尚起
	80(H22)	大井 孟	80(H22)	長石 智夏	80(H22)	中河 真菜	80(H22)	後藤 彰久
	81(H23)	藤崎 鈴香	81(H23)	松尾 雅之	82(H24)	植木 彩香	82(H24)	柴田 英希

平成24年度 校友会 総会

於 大阪商業大学高等学校「大会議室」



母校施設見学会



平成24年度 校友会 懇親会

於 U・コミュニティホテル「U・コミュニティホールL」



# 2012 年度 クラブ実績

◎印…世界大会/☆印…全国大会/◆印…府県代表

## 硬式野球部 [昭和 4 年創部]

- 春季近畿地区大会大阪府予選 3 回戦
- 全国高校野球選手権大阪大会 1 回戦
- 秋季近畿地区大会大阪府予選 3 回戦

## バスケットボール部 [昭和 4 年創部]

- 大阪インターハイ予選 7 位【近畿大会出場】
- 大阪総体(ウインターカップ予選) ベスト 32
- 大阪高校バスケットボール新人大会 8 位

## 陸上競技部 [昭和 4 年創部]

- 大阪総体(地区予選)
  - 100m 7 位 松本佳樹(1 年)
  - 200m 9 位 植田司朗(1 年)
- 商業大会
  - 100m 1 位 戸田靖章(3 年)
  - 200m 1 位 戸田靖章(3 年)

## 卓球部 [昭和 4 年創部]

- 大阪高等学校選手権大会【シングルス】 3 回戦 柏原大樹(3 年)
- 64 ブロック大会【シングルス】 3 回戦 柏原大樹(3 年)
- 大阪高校新人大会【シングルス】 3 回戦 角野大地(2 年)
- 全日本ジュニア予選【シングルス】 5 回戦 角野大地(2 年) 3 回戦 松村友暉(1 年)
- 大阪総体(近畿新人大会大阪府予選)【団体】 4 回戦

## 剣道部 [昭和 4 年創部]

- 大阪インターハイ予選 1 回戦
- 大阪総体 1 回戦
- 商業大会 1 回戦
- 大阪高校新人剣道大会【個人の部】 1 回戦 山崎菜太(2 年) 4 回戦 木村結洋(1 年) 【団体の部】 2 回戦

## 柔道部 [昭和 7 年創部]

- インターハイ大阪予選【団体の部】 ベスト 16
- 大阪高校総体【団体の部】 3 位 【個人の部】 松岡正哲(3 年) -90 kg 級 3 位
- 大阪高校新人大会【団体の部】 ベスト 8
- 大阪私学大会【個人の部】 松岡正哲(3 年) -90 kg 級 2 位 北川洋介(3 年) -66 kg 級 2 位

## 軟式野球部 [昭和 24 年創部]

- 春季近畿地区大会大阪府予選 1 回戦
- 全国高校野球選手権大阪大会 ベスト 4
- 秋季近畿地区大会大阪府予選 1 回戦
- 大阪私学大会 1 回戦

## サッカー部 [昭和 24 年創部]

- 大阪高校新人サッカー大会 3 回戦
- 天理カップサッカー大会 準優勝
- 大阪高校春季サッカー大会 2 回戦
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2012 2 部 2 位
- 全国高校サッカー選手権大阪大会 ベスト 16
- 大阪私学選抜 U-17 FW 桐山和士
- 大阪府選抜 U-17 MF 小枝拓真・DF 西村武将
- 大阪高校サッカー年間最優秀選手 DF 小枝拓真

## バレーボール部 [昭和 30 年創部]

- 全国高校総合体育大会大阪府予選 4 位
- 近畿高校バレーボール優勝大会 ベスト 16
- 全日本バレーボール高校選手権大会大阪府予選 ベスト 8
- 近畿私学大会 ベスト 8
- 大阪高校新人大会 ベスト 8

## ラグビー部 [昭和 32 年創部]

- 近畿大会大阪予選 ベスト 16
- 大阪総体 Bゾーン 2 位
- 私学大会(7 人制) 4 位 トーナメント ベスト 4
- 大阪私学 1 年生大会 4 位 優秀選手 梁川 晃三(1 年)
- 全国大会予選 ベスト 16

## ボクシング部 [昭和 48 年創部]

- 全国高校選手権大会大阪府予選 予選敗退
- 国民体育大会大阪府予選 予選敗退
- 近畿高等学校女子選手権大会 平尾奈々(2 年) 出場
- 第 1 回・2 回大阪府女子実践練習会 平尾奈々(2 年) 出場

## 硬式テニス部 [昭和 49 年創部]

- 第 3 学区テニス大会【シングルス】 上原智史(2 年) 本戦出場

## 囲碁・将棋部 [昭和 52 年創部]

- 近畿高校総合文化祭【囲碁の部】 田端勇気(2 年) 大阪府代表 \*平成 23 年度実績

## ゴルフ部 [平成 19 年創部]

- ◎ボロ世界ジュニア大会 岡山絵里(1 年) 8 位 \*日本代表
- ◎キャロウェイ世界ジュニア大会 岡山絵里(1 年) 11 位 \*日本代表
- ◎マクドナルドカップ世界ジュニア大会 岡山絵里(1 年) 26 位 \*日本代表
- ◎アジア親善試合 岡山絵里(1 年) 5 位 \*日本代表
- ◎マレーシア親善試合 \*関西選抜
  - 【個人の部/女子】 松田なつき(2 年) 優勝
  - 【団体の部/女子】 優勝
- ☆全国高校ゴルフ選手権大会
  - 【団体の部/女子】 4 位
  - 【個人の部/女子】 田畑里紗(3 年) 37 位 松田なつき(2 年) 24 位
- ☆日本ジュニアゴルフ選手権
  - 【個人の部/男子】 武井北斗(3 年) 85 位 西村 涼(1 年) 80 位
  - 【個人の部/女子】 岡山絵里(1 年) 29 位
- ◆岐阜国民体育大会
  - 【個人の部/女子】 松田なつき(2 年) 9 位 \*大阪府代表
- 全国高等学校関西予選会
  - 【個人の部/女子】 田畑里紗(3 年) 15 位 松田なつき(2 年) 5 位
- 関西高等学校ジュニア選手権競技
  - 【個人の部/男子】 武井北斗(3 年) 13 位 西村 涼(1 年) 7 位
  - 【個人の部/女子】 岡山絵里(1 年) 優勝
- 関西高等学校ゴルフ選手権春季大会
  - 【個人の部/男子】 西村 涼(1 年) 6 位 \*全国大会出場
  - 清原修平(2 年) 18 位 \*全国大会出場
  - 【個人の部/女子】 岡山絵里(1 年) 優勝 \*全国大会出場
- 関西高等学校ゴルフ対抗戦
  - 【団体の部/女子】 優勝
- 第 5 回朝日新聞杯関西高等学校ゴルフマッチプレー選手権
  - 【個人の部/女子】 松田なつき(2 年) 3 位
- 大阪高校私学総合体育大会
  - 【団体の部/男子】 優勝
  - 【団体の部/女子】 優勝
  - 【個人の部/男子】 武井北斗(3 年) 2 位
  - 【個人の部/女子】 岡山絵里(1 年) 優勝
- 大阪高校ゴルフ新人戦
  - 【2 年生個人の部/男子】 荒川祐樹(2 年) 3 位
  - 【1 年生個人の部/男子】 西村 涼(1 年) 優勝 中野暢之(1 年) 2 位
  - 【個人の部/女子】 松田なつき(2 年) 優勝 福田風砂(1 年) 3 位

### 大会初の男女団体アベック優勝

## ダンス部 [平成 23 年創部]

- 日本高校ダンス部選手権 近畿・中国・四国地区予選 出場
- 日本高校ダンス部選手権~新人戦 ダンススタジアム 出場
- 日本テレビ 24 時間テレビ「ダンス甲子園」 オーディション出場

## 女子バスケットボール同好会 [平成 20 年結成]

- 大阪インターハイ予選 出場
- 大阪総体(ウインターカップ予選) 出場
- 大阪高校バスケットボール新人大会 出場
- 大阪府私学大会 出場
- 商業大会 出場

■ 体育クラブ 各種大会一覧表 (平成25年度)

■ 大学進学状況

(3月1日現在)

軟式野球部

- 4月 春季近畿地区高校大阪大会
- 7月 全校高校野球選手権大阪大会
- 9月 秋季近畿地区高校大阪大会
- 10月 大阪私学高校総合体育大会

ラグビー部

- 4月 大阪府春季総合体育大会
- 6月 大阪私学高校総合体育大会
- 6月 大阪私学総合体育一年生大会
- 9月 全国高校選手権大会大阪府予選
- 1月 近畿大会大阪府予選

サッカー部

- 2~10月 高円宮杯U-18サッカーリーグ2013
- 2~6月 大阪高校春季大会(インターハイ予選)
- 8~11月 全国高校サッカー選手権大会大阪大会

硬式テニス部

- 4月 大阪高校春季テニス大会
- 5月 大阪高校春季テニス大会 団体の部
- 7月 大阪私学高校テニス大会
- 8月 大阪高校総合体育大会テニス大会
- 9月 大阪高校秋季テニス大会

硬式野球部

- 4・5月 近畿大会大阪春季大会
- 7月 全国高校野球選手権大阪大会
- 9・10月 近畿大会大阪秋季大会

ゴルフ部

- 4月 関西アマチュアゴルフ選手権大会(予選)
- 5月 大阪府高校ゴルフ選手権(男子・女子)
- 5月 国体少年男子の部大阪府最終予選
- 5月 関西女子アマチュアゴルフ選手権(決勝)
- 6月 関西アマチュアゴルフ選手権大会(決勝)
- 6月 国体少年女子の部大阪府最終予選
- 6月 関西高校ゴルフ対抗戦
- 6月 日本女子アマチュアゴルフ選手権
- 6月 国体近畿ブロック予選(少年男子)
- 6月 全国高校ゴルフ選手権大会関西予選
- 7月 日本アマチュアゴルフ選手権大会
- 7月 関西ジュニアゴルフ選手権大会(予選・決勝)
- 8月 全国高校ゴルフ選手権大会(団体・個人)
- 8月 日本ジュニアゴルフ選手権大会
- 9月 国民体育大会ゴルフ競技
- 9月 大阪府私立高校総合体育大会
- 11月 大阪府高校ゴルフ新人戦(男子・女子)
- 12月 関西高校ゴルフ選手権春季大会(全国予選)
- 1月 関西高校ゴルフマッチプレー選手権(予選・決勝)
- 3月 全国高校ゴルフ選手権春季大会

陸上競技部

- 5月 大阪高校陸上競技対抗選手権大会
- 8月 大阪高校総合体育大会
- 8月 大阪私学高校総合体育大会
- 10月 大阪高校地区別秋季大会

卓球部

- 5月 大阪ブロック代表大会
- 5月 国民体育大会卓球競技大阪府予選会
- 5月 大阪高校卓球選手権大会男女学校対抗の部  
兼 全国・近畿高校卓球選手権大阪府予選会
- 5月 上記(シングルの部)
- 5月 上記(ダブルスの部)
- 8月 全日本卓球選手権大阪府予選会(ジュニアの部)
- 8月 大阪高校新人卓球大会男女学校対抗の部
- 8月 大阪高校新人卓球大会男女シングルの部  
兼 近畿高校新人卓球大会大阪府予選会
- 8月 上記(ダブルスの部)
- 11月 大阪高校総合体育大会  
兼 近畿高校新人卓球大会大阪府予選会
- 11月 大阪高校チャレンジカップ
- 11月 全国高校選抜卓球大会シングルの部大阪府予選会
- 1月 大阪商業高校大会

バレーボール部

- 6月 全国高校総合体育大会大阪府予選
- 7月 近畿高校優勝大会
- 7・8月 全国高校総合体育大会
- 8月 国体近畿ブロック大会
- 9月 大阪私学高校総合体育大会
- 10月 国民体育大会
- 10・11月 全日本高校選手権大会大阪府予選
- 1月 全日本高校選手権大会
- 1・2月 大阪高校新人大会

ボクシング部

- 4月 全国高校選手権大阪府予選
- 5月 国民体育大会大阪府予選
- 6月 近畿高校選手権大会
- 9月 大阪高校総合体育大会
- 11月 近畿新人大会
- 1月 大阪高校新人スパーリング大会

柔道部

- 5月 大阪私学高校総合体育大会
- 6月 全国大会大阪府予選会
- 8月 大阪高校総合体育大会
- 11月 大阪高校新人柔道大会 兼  
全国高校柔道選手権大会大阪府予選会

剣道部

- 4月 大阪私学高校総合体育大会
- 6月 全国高校総合体育大会大阪府予選
- 9月 大阪商業高校大会
- 11月 大阪高校総合体育大会
- 1月 大阪高校新人剣道大会

バスケットボール部

- 4~6月 大阪高校バスケットボール選手権大会
- 6月 近畿高校バスケットボール選手権大会
- 8~9月 大阪高校総合体育大会
- 11月 大阪私学高校総合体育大会
- 1月 大阪高校バスケットボール新人大会

四年制大学名	合格
大阪商業大学	88
神戸芸術工科大学	4
芦屋大学	1
大阪大谷大学	1
大阪学院大学	1
大阪観光大学	2
大阪経済法科大学	2
大阪芸術大学	1
大阪国際大学	3
大阪工業大学	1
大阪産業大学	7
大阪樟蔭女子大学	4
大阪電気通信大学	4
大阪人間科学大学	1
関西大学	3
関西外国語大学	5
関西福祉科学大学	3
関西学院大学	1
京都外国語大学	1
京都学園大学	1
京都伝統工芸大学	1
京都産業大学	4
京都嵯峨芸術大学	2
京都華頂大学	1
京都精華大学	4
近畿大学	4
甲南女子大学	1
神戸学院大学	1
静岡産業大学	1
四天王寺大学	10
成安造形大学	4
摂南大学	3
相愛大学	1
太成学院大学	3
帝塚山大学	2
帝塚山学院大学	1
天理大学	4
東北福祉大学	1
徳島文理大学	1
奈良大学	1
阪南大学	11
びわこ成蹊大学	1
桃山学院大学	15
立命館アジア太平洋	1
立正大学	1
龍谷大学	1
<b>四年制大学小計</b>	<b>214</b>
短期大学名	合格
大阪女子短期大学	3
大阪国際大学	1
大手前大学	1
関西外国語大学	4
関西女子短期大学	2
四條畷学園短期大学	1
四天王寺大学	1
梅花女子短期大学	1
<b>短期大学小計</b>	<b>14</b>
<b>大学合格数総数</b>	<b>228</b>

系列大学=大阪商業大学  
神戸芸術工科大学  
大阪女子短期大学



■ 全国商業高等学校協会 簿記検定試験 合格者数一覧表

回数	実施日	1 級			2 級	3 級	合計
		総合	会計	原計			
68	平成 21 年 6 月 28 日	0	3	9	8	※	20
69	平成 22 年 1 月 24 日	4	5	4	12	30	55
70	平成 22 年 6 月 27 日	0	2	6	22	※	30
71	平成 23 年 1 月 23 日	0	0	8	10	115	133
72	平成 23 年 6 月 26 日	0	1	3	19	※	23
73	平成 24 年 1 月 22 日	1	※	5	42	136	184
74	平成 24 年 6 月 24 日	2	5	9	20	3	39
75	平成 25 年 1 月 27 日	3	2	10	43	160	218

◎ 総合 1 級は、「会計」と「原計(原価計算)」の両科目を合格した者 ※ = 受験せず

■ 平成 24 年度 デザイン美術コース コンペ受賞数

第 24 回 全日本高校 デザイン・イラスト展	AEDC 理事長賞	1 名
	努力賞	2 名
	全国入選	10 名
	近畿・中部地区敢闘賞	4 名
世紀のダヴィンチを探せ! 全国高校生アートコンペティション	入選	1 名
第 24 回 読書感想画中央コンクール	学校賞	1 名
第 6 回 サブローごまコンテスト	入賞	6 名
第 24 回 全日本高校 デザイン・イラスト展	優良高等学校賞受賞	

■ 平成 25 年 3 月 卒業生進路状況

(ゴシック=系列大学) (3 月 1 日現在)

進路状況	合格	割合
大阪商業大学	88 名	29.6%
大阪女子短期大学	3 名	1.0%
神戸芸術工科大学	4 名	1.4%
他 四年制大学	129 名	43.4%
他 短期大学	11 名	3.7%
専門学校	41 名	13.8%
就職	4 名	1.4%
その他未定・出願中	17 名	5.7%
卒業生総数	297 名	100.0%

■ 代の校長先生(敬称略)

初代	谷岡 登	昭 3. 4. 1~昭 13. 3. 31
2 代	山田 楊之助	昭 13. 8. 20~昭 14. 5. 10
3 代	竹谷 辰郎	昭 14. 11. 2~昭 18. 3. 11
4 代	谷岡 拓磨	昭 18. 3. 12~昭 23. 3. 31
5 代	谷岡 登	昭 23. 4. 1~昭 24. 3. 31
6 代	谷岡 拓磨	昭 24. 4. 1~昭 42. 3. 31
7 代	谷岡 太郎	昭 42. 4. 1~昭 44. 8. 31
8 代	小林 得一郎	昭 44. 9. 1~昭 54. 3. 31
9 代	湯原 俊雄	昭 54. 4. 1~昭 61. 3. 31
10 代	柴田 巖	昭 61. 4. 1~平 4. 3. 31
11 代	久間 博幸	平 4. 4. 1~平 9. 3. 31
12 代	中山 次郎	平 9. 4. 1~平 12. 3. 31
13 代	厚母 真一	平 12. 4. 1~平 16. 3. 31
14 代	尼子 東吉	平 16. 4. 1~平 20. 3. 31
15 代	大塚 信一	平 20. 4. 1~平 25. 3. 31
16 代	堀井 純	平 25. 4. 1~

## 桜宮高改革 柳本氏に

前女子バレー 全日本監督 市教委顧問選任



大阪府立桜宮高校の体罰問題を受け、市教委は 12 日、革をサポーターとする市教委顧問を選任した。18 日に就任する。任期は 3 年間。

市教委は同高の抜本的改革や、体罰を容認してきた体罰の一掃のため、外部からスポーツ指導の専門家を招く必要があると判断。橋下徹市長が柳本氏に就任を打診。市役所で記者会見した柳本氏は、教員や生徒、保護者の拍手伝いをしながら話した。柳本氏は大阪府出身。全日本女子チームをアテネ、北京五輪に導いた。

問(桜宮高校改革担当)に、前全日本女子バレーボール監督の柳本晶一氏(61)を選任した。18 日に就任する。任期は 3 年間。

市教委は同高の抜本的改革や、体罰を容認してきた体罰の一掃のため、外部からスポーツ指導の専門家を招く必要があると判断。橋下徹市長が柳本氏に就任を打診。市役所で記者会見した柳本氏は、教員や生徒、保護者の拍手伝いをしながら話した。柳本氏は大阪府出身。全日本女子チームをアテネ、北京五輪に導いた。

小中学校で教員の中から人をはじめ対策担当に選び、情報を集約するよう各校に指示。新年度からは、各校に講師を一人ずつ配置することで、いじめ担当を専任にする。また、いじめ問題に直面した教員からの相談を受ける「いじめ対策専門員」一人を市教委に置く。



<p>第 28 期 昭和 33 年卒業</p> <p>校友会 常任幹事</p> <p><b>澤井 駒一</b></p> <p>八尾市本町 6-14-8-4003 TEL&amp;FAX 072-970-5540</p>	<p>第 31 期 昭和 36 年卒業</p> <p>校友会 幹事</p> <p><b>高橋 隆男</b></p> <p>大阪市福島区玉川 2-3-16-1418 TEL 06-6441-2078</p>
<p>第 38 期 昭和 43 年卒業</p> <p>フェニー・カンパニー・ジャズ・オーケストラ FUNNY COMPANY orchestra</p> <p>校友会副会長 <b>藤原 昇</b></p> <p>泉大津市松之浜町 1-17-11 TEL&amp;FAX 0725-33-3904</p>	<p>第 47 期 昭和 52 年卒業</p> <p>校友会 副会長 英文タイプ部</p> <p><b>徳重 悟</b></p> <p>大阪市此花区春日出北 3-8-9 TEL 06-6464-6418</p>
<p>第 48 期 昭和 53 年卒業</p> <p>校友会 副会長 (母校教諭)</p> <p><b>五十川 精三</b></p> <p>大阪府南河内郡太子町山田 823-6 TEL 0721-98-0653</p>	<p>第 49 期 昭和 54 年卒業</p> <p>株式会社 壽精工 工場長</p> <p><b>中井 司</b></p> <p>東大阪市中野 1-19-24 TEL 072-967-1836</p>
<p>第 52 期 昭和 57 年卒業</p> <p>バスケットボール部 OB 会会長</p> <p><b>佐竹 健司</b></p> <p>東大阪市吉田 7-8-3 TEL 072-964-2455</p>	<p>校友会 事務局長 (母校教諭)</p> <p><b>田中 修</b></p> <p>第 38 期 昭和 43 年卒業</p> <p>〒579-8014 東大阪市石切町 2-8-25 TEL&amp;FAX 072-987-9618</p>
<p>第 57 期 昭和 62 年卒業</p> <p>大東鋼業株式会社</p> <p>専務取締役 <b>細尾 忠広</b></p> <p>東大阪市加納 4-5-15 http://www.daito-kogyo.jp/</p>	

平成 25 年 2 月 12 日 読売新聞より転載  
柳本 晶一 氏 (第 40 期 昭和 45 年卒業)

**賛助広告の募集**  
第 13 号の予約をしてください。  
詳細は、p. 19 を参照してください。

第 22 期 昭和 27 年卒業  
**谷口 厚生**  
 八尾市福万寺町 5-25-30  
 TEL&FAX 072-999-1663

校友会 副会長  
**宮原 健**  
 第 29 期 昭和 34 年卒業  
 〒639-1058  
 大和郡山市矢田町 5895-34  
 TEL&FAX 0743-52-4100

大阪・港 海遊館通り  
 喫茶 軽食 **ロマン**  
**矢津 武志**  
 第 37 期 昭和 42 年卒業  
 〒552-0021 大阪市港区築港 4-3-24  
 TEL&FAX 06-6571-1579

住まいの  
 総合商社  
  
 戸建住宅・注文住宅・建築・設計・施工  
**大黒住建株式会社**  
**愛知 浩**  
 第 54 期 昭和 59 年卒業  
 大阪府羽曳野市野々上 2 丁目 11 番 3 号  
 TEL (072) 938-2551・FAX (072) 938-2513

営 業 品 目  
 ビニール生地  
 ビニールテープ  
 ビニール製品・印刷  
 ポリシート・腕章  
 のぼりポール・スタンド  
 及 切 断 加 工

**M 長堀化成成品株式会社**  
 代表取締役 **大橋 貞弘**  
 第 31 期 昭和 36 年卒業  
 萩野 充 第 51 期 昭和 56 年卒業  
 大橋 健弘 第 66 期 平成 8 年卒業  
 〒542-0082  
 大阪市中央区島之内 1-17-14  
 TEL (06) 6252-6868(代)  
 FAX (06) 6243-2678

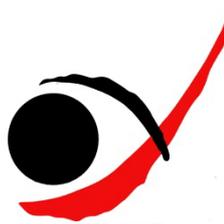
**植田 生花**  
 稽古用盛花・御流儀・家庭用盛花  
 各種アレンジ花・生込み  
**代表 植田 恭啓**  
 第 61 期 平成 3 年卒業  
 〒581-0874 八尾市大竹 7-254  
 TEL (072) 941-0841 FAX (072) 941-0848

校友会 常任幹事  
**沖田 義彦**  
 第 22 期 昭和 27 年卒業  
 〒577-0804 東大阪市中小阪 1-3-8  
 TEL & FAX 06-6722-4901

校友会 副会長  
**森田 賢二**  
 第 29 期 昭和 34 年卒業  
 〒577-0016 東大阪市長田西 1-3-10  
 TEL (06) 6788-1667 FAX (06) 6788-4776

**新テイコク薬業株式会社**  
 取締役社長 **藤川 良純**  
 第 26 期 昭和 31 年卒業  
 〒577-0816 東大阪市友井 5-4-39  
 TEL 06-6722-2518

**丸三運輸倉庫株式会社**  
 代表取締役社長 **宮田 宏**  
 第 30 期 昭和 35 年卒業  
 本社 〒811-2114 福岡県糟屋郡須恵町上須恵 1408-1  
 新原工業団地内  
  
  
 TEL 092(957)0270(代)  
 FAX 092(957)0271

石切神社参道・海鮮市場  
  
**岡本 勝彦**  
 第 33 期 昭和 38 年卒業  
 〒579-8011  
 東大阪市東石切町 1-5-30  
 TEL 072-981-3423

**TESSUTO**  
 代表取締役 **砂金 光夫** 第 39 期 昭和 44 年卒業  
**株式会社 テスート**  
 〒579-8027 大阪府東大阪市東山町 4-1  
 TEL 072-986-5357 FAX 072-986-5359  
 E-Mail infomation@tessuto.co.jp

株式会社 **ヨシダ** 寝装品製造販売  
 株式会社 **ヨシダ** 福祉事業部  
 大連新元吉田室内用品有限公司  
 代表取締役 **森田 宗弘**  
 第 36 期 昭和 41 年卒業

本格串料理  
**串揚店 稲葉**  
**稲葉 照夫** 第 43 期 昭和 48 年卒業  
 〒636-0153  
 本店 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南 1 丁目 2-18  
 TEL 0745(75)0606 FAX 0745(75)7878  
 〒636-0003  
 王寺店 奈良県北葛城郡王寺町久度 2 丁目 2-1 伊ノ東館 地下 1 F  
 TEL & FAX 0745(31)5577

本社営業所 橿原市西新堂町 100-2 番地  
 エム福祉タクシー 奈良県全域  
 訪問介護センター(2970500803)  
 TEL 0744-24-2967 FAX 0744-25-1285  
 中国大連工場 中国大連市出口加工 1 区 1-1  
 大連新元吉田室内用品有限公司  
 TEL 0180641187545138  
 FAX 0180641187545238

## 杉山文化教室

書道・水墨画・詩吟道

### 杉山 瀧藏

第 11 期 昭和 16 年 12 月卒業

〒577-0015 東大阪市長田 2-17-11 電話(06)6784-1120

ヘアブラシ、ハブラシ、洋服ブラシを創り続けた

## 創業80余年の実績

イケモトのブラシ



IKEMOTO

第23期 昭和28年 卒業

代表取締役会長 池本 繁喜

品質がメッセージ  
池本刷子工業株式会社

本社：〒578-0934 東大阪市玉串町西1-3-27  
PHONE 072-964-2331 FAX 072-964-9363  
support@ikemoto-brush.co.jp http://www.ikemoto-brush.co.jp/  
東京営業所：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町11-8  
PHONE 03-5623-3040 FAX 03-3684-5330

活の味

鰻一筋

住吉うなぎ

きち

増田 猛雄

第三十七期(昭和四十二年卒)

〒五五八―〇〇三二

大阪市住吉区遠里小野五丁目二二―一八

あびこ道 バス停 南五〇米

電話(〇六)六六九五―六〇四〇番

定休日 毎週水・木曜日連休

## 田坂会計事務所

所長 税理士 田坂 隆司

第 63 期 平成 5 年卒業

〒550-0014

大阪市西区北堀江 2-6-18

アドバンス心齋橋NEXTURE 701号

TEL 06(6532)8533 FAX 06(6532)8534

URL <http://www.tasaka-kaikei.com>

e-mail [tasaka-kaikei@tkcnf.or.jp](mailto:tasaka-kaikei@tkcnf.or.jp)

## ■ かきかた教室を開きませんか ■

独自に開発した読み書きの教材「花文字」と「ピーターパン」

を使って開塾のお手伝いをさせていただきます。

また、現在書道塾を運営されている方もこのテキストをご活用ください。

## ユニークで楽しい教材、花文字

日本教育書道会

編集・発行責任者 伊藤 影心

(第 29 期 昭和 34 年 3 月卒業 伊藤 榮信)

詳細は、ホームページを参照してください。

<http://www.eisinzemi.com>

または

発売元 株式会社 羽山商店

〒537-0003 大阪市中央区材木町 2 番 4 号

TEL : (06) 6942-3464

FAX : (06) 6941-9475



# 安田岡本特許事務所

“新しいモノづくりへの挑戦”

特許権や商標権を始めとする知的財産権の保護・活用は、わが国産業活性化のための最も重要なファクターです。知的財産権は何も大企業だけのものではありません。むしろ中小企業、ベンチャー企業の皆様にとってこそ、この不況の中で“勝ち組”となるための必須条件です。

安田岡本特許事務所は、国内はもとより外国出願、さらに侵害訴訟を含む紛争解決においても長年の経験とノウハウを蓄積しており、常に皆様の良きビジネスパートナーであり続けたいと考えています。

特許・実用新案・意匠・商標等の知的財産に関するご相談がございましたら、ご遠慮なくご連絡下さい。

お陰様で同窓生の皆様方から多数のご相談を賜っております。

<p>〔 所長 弁理士 安田 幹雄 〕</p> <p>パートナー 弁理士 岡本 宜喜 弁理士 国立 久 弁理士 片桐 務 弁理士 武藤 正</p> <p>総員26名(弁理士含む)</p>	<p>12期・本校元教諭 会長 弁理士 安田 敏雄</p> <p>—会長略歴—</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="805 739 1093 963">                 昭和17年12月 昭和21年  昭和21年~35年 昭和32年 昭和53年 平成3年 平成9年             </td> <td data-bbox="1093 739 1501 963">                 本校卒業(第12期) 官立大阪工業専門学校 (現大阪府立大学工学部)卒業 本校教諭(物理,化学,商品学) 弁理士登録 弁理士会(現日本弁理士会)副会長 黄綬褒章受章 勲五等双光旭日章受章             </td> </tr> </table>	昭和17年12月 昭和21年  昭和21年~35年 昭和32年 昭和53年 平成3年 平成9年	本校卒業(第12期) 官立大阪工業専門学校 (現大阪府立大学工学部)卒業 本校教諭(物理,化学,商品学) 弁理士登録 弁理士会(現日本弁理士会)副会長 黄綬褒章受章 勲五等双光旭日章受章
昭和17年12月 昭和21年  昭和21年~35年 昭和32年 昭和53年 平成3年 平成9年	本校卒業(第12期) 官立大阪工業専門学校 (現大阪府立大学工学部)卒業 本校教諭(物理,化学,商品学) 弁理士登録 弁理士会(現日本弁理士会)副会長 黄綬褒章受章 勲五等双光旭日章受章		
<p>〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通7-7-19</p> <p>地下鉄中央線「高井田」駅②号出口 JRおおさか東線「高井田中央」駅</p>	<p>昌利ビル7階・6階 西へ徒歩1分</p> <p>TEL 06-6782-6917(代表) FAX 06-6782-6900 E-mail : main@actelpat.com</p>		



本 社 (中央区森ノ宮)



本 社 〒540-0003 大阪府中央区森ノ宮中央1-16-17  
TEL 06(6942)-2651 FAX 06(6942)-2670

不 動 産 プ ラ ン ナ ー  
宅建免許 大阪府知事(6)40169号

株式会社 **岡田本社**

http://www.okada-inc.co.jp  
E-mail:t4@okada-inc.co.jp

代表取締役 **岡田 誠一** (第23期 昭和28年卒業)

おかげさまで卒業生数24年間連続大阪No.1

車種 普通 普通二輪 大型二輪 普通二種  
高齢者・初心者・違反者・ペーパードライバーの各種講習

# 地域と歩む安全運転センター八戸ノ里ドライビングスクール



大阪府公安委員会指定  
● **八戸ノ里ドライビングスクール**  
やえのさと



〒577-0034 東大阪市御厨南1-4-38 ☎0120-831024 取締役会長 谷岡 剛(第25期 昭和30年卒業)

## 酵素一筋 37年 生命あるところに酵素あり

### 商品のご紹介

- 商品名: 酵素飲料「モルセラ デラックス」
- 名称: 純植物性酵素飲料(清涼飲料水)
- 内容量: 1,000ml
- 商品説明: 旬の野菜・果物・穀物・野草・海草・樹液など、約60種類の原材料から特殊技術でエキスを抽出し、大切に熟成発酵させた手作り酵素飲料です。
- 販売者: 株式会社 アリカ
- 生産国: 日本
- お召し上がり方法: 1日2~3回を目安に、原液のまま、または氷で割ってお召し上がりください。

発酵に適した木製の桶に原料を仕込みます。素材の持ち味を活かすため、時間と手間を惜しまず手作業にこだわっています。

旬の素材を中心とする、六十種類以上の新鮮な野菜、果物、海藻、穀物、樹液などが含まれています。

添加物や水、熱は使わずに、じっくりと熟成します。この間、さらに成分が凝縮され、味わいもまろやかになります。



酵素は自然の贈りもの。

## 株式会社 アリカ

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-14-8 天神センタービル 6F

赤部 功 第28期(昭和33年卒業)

# ☎ 0120-11-0204

24時間受付(月曜~土曜 AM10:00~PM8:00)

※日曜夜間は留守番電話が承ります

FAX 0120-22-3782 [24時間受付]

※送料は当社負担。

※商品はお申込み後1週間以内にお届けします。

※支払は代金引換、又は各種クレジットカード。(手数料無料)

※返品は未開封に限り8日以内。(返送料はお申込者負担)

さあ、次はあなたです!

## 今ならキャンペーン実施中!

税込・全国送料無料



飲む美容液「酵素飲料」

### モルセラ デラックス

1本(1,000ml)

通常価格 15,750円

特別価格 9,450円

さらにお得!

3個セットで1個当り 8,505円

6個セットで1個当り 7,560円

■ 『 校友会活動賛助金 』 のお願い

本会の目的(会則第 3 条)を達成するためには、各種事業を計画・立案することになり、かなりの資金を必要とします。

毎年、総会開催に伴う諸経費、母校の周年事業の協賛や校友会の今後の活動のための資金として、皆様方のご好意による浄財を「校友会活動賛助金」としてお願いしております。

今年も一口 ¥ 1, 0 0 0 (何口でも可) の温かいお志をお願いいたします。

**送金方法** : 郵便振替 (別紙「払込取扱票」を利用)

**口座番号** : 大阪 0 9 6 0 = 5 = 6 7 9 6 7

**加入者名** : 大阪商業大学高等学校 校友会

■ 『 役員 』 の要請

平成 22 年度に改選いたしました役員は、本誌 p. 10 のとおりです。(平成 23・24 年度 一部追加。)

平成 25 年度総会で役員を改選します。積極的に役員として活動していただける方は、自薦・他薦を問わず、校友会事務局までお申し出下さい。特に、幹事は各期に最低一名はお願いしたいのですが、充分ではありません。ぜひ、積極的に申し出をお願いします。

役員活動内容

**本部役員** : 年間 3 回の本部役員会と年間 2 回の幹事会に出席して、諸審議に参加していただきます。

**幹事** : 年間 2 回の幹事会の諸審議に参加し、総会に向けての準備と当日の役割をお願いします。

■ 『 賛助広告掲載 』 のお願い (要予約)

次号(第 13 号)に賛助広告掲載のご協力を !

校友会だより「校友会誌」の発行には多額の資金を必要とします。皆様方のご協力をよろしくお願いします。

- 広告サイズ** : A. 横 4.7cm×縦 2.3cm ¥ 3,000 (名刺広告)  
 B. 4.7cm× 4.6cm ¥ 5,000  
 C. 4.7cm× 6.9cm ¥ 8,000  
 D. 9.5cm× 4.6cm ¥10,000  
 E. 9.5cm× 9.2cm ¥15,000  
 F. 9.5cm× 13.8cm ¥20,000  
 G. 19.0cm× 9.2cm ¥25,000  
 H. 19.0cm× 13.8cm ¥30,000  
 I. 19.0cm× 27.6cm ¥50,000 (新規・全紙)

**申込み締切** : 平成 26 年 3 月 8 日 (土)

**広告料** : 次年度配布の「払込取扱票」にてお振込みの上、広告原稿をお送りください。

■ 『 校友会だより「校友会誌」』 の原稿募集

次号(第 13 号)に原稿投稿のご協力を !

校友会活動を充実させるため、校友会だより「校友会誌」を発刊しています。より充実した内容にするためには、皆様方のご投稿が不可欠です。

下記により原稿を募集していますので、ぜひ、投稿していただきますようお願いいたします。

なお、同期会・クラブOB会など開催の情報を事務局までお寄せください。校友会から些少ですが補助金を支給させていただきます。

**原稿の内容** : 同期会・クラス会・クラブOB会などの状況や感想文・短歌俳句など、どんな内容でも可。写真や資料の提供もお願いします。

**原稿提出期限** : 平成 26 年 3 月 8 日 (土)

**原稿送付先** : 大阪商業大学高等学校 校友会 事務局 〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10  
 TEL : 06-6781-3050 FAX : 06-6781-8972 **Eメール** : info@kouyuukai.org  
**会誌発行日** : 平成 26 年 4 月 14 日 (月) の予定

平成 24 年度 (敬称略)

賛助金・賛助広告協力者芳名

皆様方のご好意による浄財を「校友会活動賛助金」および「賛助広告」としてお願いいたしましたところ、多数の皆様からご協力を賜り、ありがとうございます。

お蔭様で、賛助金・賛助広告を合わせて約 770,000 円の浄財を拠出していただきました。深く感謝申し上げます。

芳名記載には、万全を期したつもりですが、記載漏れ等がありましたらご容赦を賜りますようお願い申し上げます。

賛助金+賛助広告 賛助広告 賛助広告

22 (S27) 谷口 厚生	23 (S28) 池本 繁喜	62 (H 4) 田中 伝四郎
23 (S28) 矢森 武昭	25 (S30) 谷岡 剛	63 (H 5) 田坂 隆司
28 (S33) 赤部 功	26 (S31) 木下 正幸	66 (H 8) 二階堂 洋平
29 (S34) 伊藤 榮信	藤川 良純	賛 助 金
宮原 健	澤井 駒一	
31 (S36) 高橋 隆男	29 (S34) 森田 賢二	8 (S14) 岡田 卓造
36 (S41) 森田 宗弘	30 (S35) 宮田 宏	9 (S15) 梅野 迪
37 (S42) 増田 猛雄	31 (S36) 大橋 貞弘	10 (S16) 阪田 一男
39 (S44) 砂金 光夫	木村 正秀	矢田 貝善雄
47 (S52) 徳重 悟	37 (S42) 杉本 裕己	11 (S16) 田中 喜久雄
49 (S54) 中井 司	38 (S43) 矢津 武志	田中 政輔
	藤原 昇	和田 義次
	田中 修	12 (S17) 花谷 正明
	五十川 精三	13 (S18) 吉村 馨
11 (S16) 杉山 瀧藏	48 (S53) 五十川 精三	14 (S20) 第 14 期 城友会
12 (S17) 安田 敏雄	52 (S57) 佐竹 健司	江口 昭二郎
15 (S20) 廣岡 保	54 (S59) 愛知 浩	匿名 希望
22 (S27) 沖田 義彦	57 (S62) 細尾 忠広	匿名 希望
23 (S28) 岡田 誠一	61 (H 3) 植田 恭啓	高鶴 邦彦

27 (S32) 清水 英五郎	37 (S42) 久山 敬二
28 (S33) 宮田 悠紀雄	39 (S44) 横山 一夫
14 (S20) 樺 利昭	42 (S47) 大森 輝義
15 (S20) 八島 喜久榮	山崎 宏之
17 (S22) 北村 寛	43 (S48) 八倉 康祐
横井 辰夫	匿名 希望
19 (S24) 城野 榮治	47 (S52) 田口 富雄
次田 幸雄	48 (S53) 牧山 孝司
20 (S25) 小清水 英二	49 (S54) 梶田 昇
篠浦 一朗	51 (S56) 斧田 政文
21 (S26) 住本 重雄	53 (S58) 清水 尚義
青山 兼光	54 (S59) 西岡 利昭
植田 正夫	60 (H 2) 尾上 憲彦
大藪 稔	62 (H 4) 前川 和義
30 (S35) 喜多 忠博	66 (H 8) 角倉 弘明
勝島 安雄	74 (H16) 中田 講平
澤邑 知明	76 (H18)
見矢 明	77 (H19) 日野 宜圭
橋本 修	78 (H20) 栗田 大和
22 (S27) 岩脇 明	匿名 希望
31 (S36) 東條 勝	80 (H22) 裏野 浩太
中川 勉	81 (H23) 徳山 雄大
吉岡 健	82 (H24) 山本 琢也
23 (S28) 岩永 善次	坂本 達也
33 (S38) 玉置 修三	白阪 晃寛
橋本 正孝	小田 雅之
35 (S40) 宮野 友義	
川上 明雄	
24 (S29) 慶田 欽一	
坂口 松男	
26 (S31) 中橋 祥起	
真鍋 安男	
山下 正	

数字=期(卒業年)  
 S=昭和, H=平成  
 太字=12 号賛助広告予約

# 平成 25 年度 校友会 総会

## 平成 25 年 5 月 19 日(日)

■ 総会 於 大阪商業大学 ユニバーシティホール「蒼天」

開会 午後 2 時 00 分 (受付 午後 1 時 30 分)

- 議案 ① 事業報告 ② 決算報告 ③ 監査報告 ④ 役員の変更  
 ⑤ 事業計画 ⑥ 予算審議 ⑦ その他

■ 演奏会 演奏 ファニーカンパニージャズオーケストラ (総会終了後)

代表 藤原 昇氏(第 38 期 昭和 43 年卒業)  
 創立 37 年を誇る、アマチュア大阪府代表のジャズのピックバンド。



■ 懇親会 於 U・コミュニティホテル「U・コミュニティホールL」(TTSセンター 6 階)

開会 午後 4 時 30 分 (受付 午後 4 時 15 分)

### ※ 懇親会会費

{	特別会員(現・旧教職員)	招待	※ 当日、受付にて「払込金受領書」 をお示しください。
	正会員	¥5,000	
	長寿会員(第 1 期～第 26 期)	¥2,000	
	新卒会員(平成 22～25 年 3 月卒)	招待	

※ 総会および懇親会参加希望者は、5 月 11 日(土)までに、「返信用はがき」に必要事項をご記入のうえお申し込みください。

◎ 払込取扱票で懇親会会費・校友会活動賛助金・賛助広告料を振り込まれる方は、「返信用はがき」を省略してください。

※ 問い合わせはメールで : [info@kouyuukai.org](mailto:info@kouyuukai.org)

